

ペットと豊かに暮らすために

9月20日(水)から26日(火)は動物愛護週間です

動物を飼うことは、動物の命を預かることです。飼い主は、動物が健康で快適に暮らせるようにすると共に、社会や近隣に迷惑を及ぼさないようにする責任があります。人と動物が共に生きていける社会の実現には、飼い主のモラルとマナーが必要です。

犬の登録・狂犬病予防注射を



犬を飼うときには登録が必要です。生後90日経過後、30日以内に生活環境課で登録をしてください。登録手数料は1頭につき3,000円です。また、年1回の狂犬病予防注射が義務付けられています。登録時に交付される鑑札と狂犬病予防注射済票は、必ず犬の首輪につけてください。

また、飼い犬が死亡したときは、30日以内に生活環境課に届出をお願いします。



猫は室内で飼いましょう



猫は室内で飼い、交通事故、争いによるケガ、感染症などの危険から守りましょう。放し飼いで近隣の庭を荒らすなどのトラブルも防げます。

飼い主のいない猫との関わり方

餌をもらっている飼い主のいない猫の排泄物に関する苦情が多数寄せられています。猫に餌を与えるときは、排泄物の後始末も行ってください。

また、去勢・不妊手術をすることで、繁殖による増加を避けることができます。市では、飼い主のいない猫の去勢・不妊手術に補助金を交付しています（オス5,000円、メス10,000円）。手術後60日以内に申請してください。申請には手術費用の領収書と手術の証明書が必要です。



☎生活環境課 995-1816

9月10日(日)は「下水道の日」

下水道の役割や重要性を考えよう、理解しよう！

汚水は、沼津市原にある狩野川西部浄化センターまで運ばれて処理されます。市からその施設までの約17kmの過程では、市の下水道施設（下水道管、マンホールポンプ等）を通過します。

下水道の適切な利用のお願い

家庭などから下水道に異物を流してしまい、下水道施設の修繕が必要となる場合があります。最近ではタオルや靴下などの衣類が下水道施設（ポンプなど）に絡まる例がありました。施設の故障によりマンホールから汚水が溢れる場合があります。適正な利用方法は市公式ウェブサイトを確認してください。

公共下水道への接続工事のお願い

下水道を使用できる区域に建物を持っている人で、下水道への接続が完了していない場合は、早急に下水道への切り替えをお願いします。接続工事は、各家庭で市が指定した排水設備指定工事店に依頼してく

ださい。市指定の排水設備指定工事店は、市公式ウェブサイトを確認するか、上下水道工務課へ問い合わせてください。

啓発キャンペーンを実施

9月8日(金)15時30分から16時30分まで、マックスバリュ裾野店でPRグッズの配布を行います（PRグッズが無くなり次第終了）。すその日も遊びに来ます。



問合せ

利用に関することなど

☎上下水道経営課 995-1836

工事等に関することなど

☎上下水道工務課 995-1835